

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門基礎分野	薬理学	1（30）	1年後期	外部講師 （実務経験あり）
科目目標	薬物の作用、薬剤についての基礎的知識を深め、薬物療法について理解し、応用能力を養う。			
授業内容	薬理学総論	時間	教育方法	担当者
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 薬物治療の目的 2. 薬物作用の機序 3. 薬物の体内動態 4. 薬物の併用効果と相互作用 5. 薬物の副作用 6. 薬物管理 	26	講義	外部講師
	各論			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染症治療薬 2. 抗がん剤 3. 免疫治療薬 4. 抗アレルギー薬・抗炎症薬 5. 末梢神経系作用薬 6. 中枢神経系作用薬 7. 心臓・血管系作用薬 8. 呼吸器・消化器・生殖器系作用薬 9. 物質代謝に関連する薬物 10. 皮膚作用薬・点眼薬 11. 救急治療薬・中毒治療薬 12. 漢方薬 13. 消毒薬 			
	臨床における医薬品の適正使用について	2	講義	外部講師
	試験・まとめ	2	試験・講義	外部講師
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	・系統看護学講座 専門基礎 疾病のなりたちと回復の促進③ 薬理学（医学書院） ・プリント ・パワーポイント			
成績評価の方法	筆記試験100点で評価する。			
備考				